

特集

子供の变化に  
気付いてあげよう……………P4



Ren

富山市PTA連絡協議会広報紙 第99号

市P連 平成30年度スローガン

手を携えてみんなでつなぐPTAの絆  
～すべては子供たちの未来のために～

河上 会長



挨拶をする河上会長

会長2年目に入ります。日頃は市P連の活動にご理解とご協力いただきありがとうございます。さて今年度に入り想定外の自然災害や事件など、子供たちを取り巻く環境も非常に難しく大変な時代になってきています。

この時代を生き抜くには子供たち自身でがんばって乗り越えていかなければなりません。大人がしっかりとサポートをしていかなければならないと考えます。このために大人がしっかりと子供の手本となり、行動で示していくことが大切です。会員同士で、子供たちのために今なにをすればよいかを話し合うことで、みんなが心ひとつにして活動を行っていけばよいのではないのでしょうか。市P連は単Pの活動に役に立つ事業を展開し、他の関係団体とつなぐ架け橋になるように努力します。結びに大人がPTA活動に参加することにより自分自身の資質向上といういろいろな人の絆ができますのでより多くの方に参加していただけたらと思います。

総会での議案を決議

5月12日、婦中ふれあい館にて平成30年度の定期総会が開催されました。議案1号「平成29年度事業報告並びに決算の承認」があり、滞りなく可決されました。

議案2号「平成30年度役員承認」において、無事可決されました。そして、議案3号「平成30年度活動方針・事業計画・予算の承認」においては、河上会長からのスローガンの説明、活動方針、事業計画や予算案の説明の下、無事可決いただき、今年度の活動のスタートを切る事ができました。これから多くの皆様から必要とされる富山市PTA連絡協議会となるよう、邁進してまいります。



市P連 総会の様子



市P連 功勞者表彰



# 広報実技研修会

主催 富山市PTA連絡協議会 共催 富山県PTA連合会  
日時 5月27日(日) 場所 八尾コミュニティセンター

研修内容は2部構成で、まずワンランクアップPTA広報紙づくりと題し、富山県PTA連合会広報アドバイザーの魚住恭子氏より会員が読みたいPTA広報紙の企画やポイント、発行までの流れや編集について分かりやすく講義がありました。

次に、フォトグラファーの柴佳安氏より写真撮影のコツを教えていただきました。

実際にロビーに出て逆光の撮影ポイントなど実技講習があり参加者は楽しみながら和気あいあいと撮影していました。

今後の広報紙づくりに参考にしてほしいと思う研修会でした。



# 会長情報交換会

日時 6月24日(日) 場所 グランテラス富山

6月24日グランテラスにて会長情報交換会を開催しました。第1部は全体会として前北川和也氏を講師に招き、「What's PTA? 私たちの可能性」と題してご講演いただきました。北川氏は6月22日付けで日本PTA全国協議会の副会長に就任されお忙しい中、お越しいただきました。

そもそもPTAとは? から始まり歴史・日本PTA・単位PTAの関係、そしてPTA活動とは? と理解しやすい流れで話していただきました。講演後のアンケートでは「歴史が聞けてよかった」「PTAのあり方において気づきがあった」「今後の活動目標を明確にするよい機会と



北川日P 副会長 (前石川県P連会長)



なった」など多くの方から前向きな回答をいただきました。第2部は情報交換会を年実施しており、「問題や改善策を話し合う場があるのは嬉しい」「多くの情報収集ができた」「もっと時間が欲しい」などの感想をいただき、参加者は全力で単Pに関わっているからこそ得られる貴重な時間をすごせました。講師の北川氏も「このような多くの会長が一堂に集まり情報交換できる場は石川県では実施されておらず、今後も続けて欲しい」と励ましの言葉をいただきました。



分科会の様子



少人数ならではの小中合同のPTA活動  
山田中学校



山田中学校PTAでは、児童数が少ないため小学校と中学校が合同で行う行事がほとんどです。4月の小学校・中学校合同資源回収に始まり、9月には、保育所・小学校・中学校合同運動会、そして2回目の小学校・中学校合同資源回収などです。

その中でも運動会では、2週間前に保護者と子供たちでグラウンドの除草などの環境整備活動を行い、よりよい運動会になるよう備えています。

合同運動会ならではの交流もあり、地域の方々にも楽しみにしていただいています。

楽しい親子活動を通して  
芝園小学校



1年生から5年生は各クラスで親子活動を行い、6年生は小学校最後の年ということで、全クラス合同で親子活動を行います。

今年度も、救急救命AED教室、バルーン教室、紙飛行機を遠くに飛ばす講座などを行いました。

親子活動を通して、子供たちには各家庭や小学校では学べないこと、体験できないことを経験してもらい、保護者にはお互いの顔と名前を知るきっかけとして、交流を深める機会にして欲しいと思っています。

そして親子活動が、子供たち、担任の先生、そこに保護者も加わった、クラスとしての本当の一体感、団結力を築くための一助になることを願っています。

PTA活動の見える化を目指して  
鏡川小学校



鏡川小学校育友会ではPTA活動の「見える化」を目指し、PTA役員の仕事を紹介するためのホームページをブログ形式で運営しています。

各部がどのような行事でどのような役割を担っているのか、また活動の時間帯などを写真や記事で見ることが出来ます。

育友会では会員は児童一人につき1回役員をしていただくことになっています。自らが参加、活動しやすい部を選んでいただくための具体的な情報となります。また、ブログを継続していくことが活動の記録となり、毎年変わるPTA役員が前年の投稿ブログを見て今年の活動の参考にすることが出来ます。

まだ取組みを開始して2年目ですが、日頃から子供たちのためにがんばる保護者がPTA活動に参加しやすくするための情報の公開と仕組みづくりが大切だと考えています。

# 子供の变化に 気付いてあげよう

救急救命士 金山知義さんにお話を伺いました。



今年の夏は、地域により過去最高気温を更新し、記憶にも記録にも残る夏となりました。そのこともあり、9月とはいえまだまだ暑い中ですので「熱中症」についてお話を伺いました。

熱中症の大きな区分は、日射病・熱けいれん(Ⅰ度)、熱疲労(Ⅱ度)そして熱射病(Ⅲ度)と分けられます。まずは変化に気付くということですので、Ⅰ度についてお話を重点にお話をまとめました。

主に日射病(Ⅰ度)と言われる症状では、めまい、立ち眩み、生あくびなど普段の生活と何ら変わらないように感じられる症状が見えてきます。親たちも「いつものことか」と思う事も多いと思われまます。季節や温度などを考慮し、子供たちの表情を見てください。いつもと違うところがあるかもしれません。そして次の段階として、同じⅠ度でも熱けいれんが起これば、さらに、ここでの症状は、蒼白・発汗や一過性で局所の筋けいれんが起これります。この時点になると子供たちの表情から「あれ?？」という感覚が受け取れるかもしれません。この時点の脱水症状はナトリウム欠乏症となり、涼しい場所への移動や水分補給に加え、塩分を取るよう心掛けてください。熱中症と思われる症

状は、屋外はもとより、屋内で起こることも非常に多いです。エアコンをかけているからと安心せず、室内でも親から水分補給を忘れず促してあげてください。

普段から子供をよく観察し関わっていると、子供の異変に気づくことができます。少しの時間でも食事、入浴や会話などを一緒にしてあげてみましょう。そして普段から子供たちとお話しをしましょう。そんな短い少しの時間の中で、ご飯の食べ方や顔色、会話など何気ない普段の行動の様子を観てあげてください。もし普段と違っていたらSOS信号かも。



## 日本PTA全国研究大会 新潟大会 参加報告

8月24日、25日と新潟にて第66回日本PTA全国研究大会が、教育は未来を拓く新潟発米百俵の精神!~新潟に集い、語ろう未来のひとづくり~のスローガンの下、開催されました。初日は10個の分科会が新潟県内各地で行われ、PTAの組織としてや環境教育の改善等の講演が行われました。2日目の全大会では、俳優の高橋克実氏の講演やアトラクションなどもあり、無事閉幕しました。この大会がきっかけにPTAの仲間同士の意識高揚ができ、各々の活動における更なる前進だと感じております。



## 第6回 富山県PTA会員大会

TOGETHER ~つながり"WA"を広げるために~

期日 平成30年  
11月24日(土)  
9:30~15:00(受付9:00)  
会場 富山県民会館

第71回 日本PTA東海北陸ブロック研究大会  
愛と知で子供たちの未来に夢と希望を

## 愛知大会

平成30年  
10月19日(日)・20日(月)  
メイン会場 刈谷市総合文化センター